



平成 25 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 日本コンベヤ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 西尾佳純  
(コード番号 6375 東証・大証第1部)  
問合せ先 取締役管理本部長 石田稔夫  
(TEL:072-872-2151)

(訂正・数値データ訂正)「平成 25 年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の  
一部訂正について

当社は、平成 25 年 5 月 28 日付適時開示「椿本興業株式会社との取引に係る決算訂正について」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 24 年 11 月 9 日付「平成 25 年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には\_\_を付して表示しております。なお、数値データ訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

以 上

(訂正前)

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成24年11月9日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社

上場取引所 東・大

コード番号 6375

URL <http://www.conveyor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西尾 佳純

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 石田 稔夫

TEL072—872—2151

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,645	△3.7	△145	—	△160	—	△200	—
24年3月期第2四半期	4,824	△19.5	△14	—	△24	—	△61	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △308百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △194百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△3 22	—
24年3月期第2四半期	△0 97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	12,467	6,318	49.3	98 68
24年3月期	13,980	6,707	46.7	104 26

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 6,142百万円 24年3月期 6,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	0 00	0 00	0 00	1 00	1 00
25年3月期	0 00	0 00			
25年3月期(予想)			0 00	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の期末配当につきましては、現時点においては未定です。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△9.5	100	△65.9	100	△66.4	20	△73.3	0 32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	64,741,955株	24年3月期	64,741,955株
25年3月期2Q	2,492,744株	24年3月期	2,291,438株
25年3月期2Q	62,421,492株	24年3月期2Q	62,753,480株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
4. 補足情報 .....	11
販売及び受注の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要があるものの、海外経済の減速、為替相場での円高の長期化等により足踏み状態となっております。欧州の債務問題や日中関係悪化への懸念等により、全体的に不安定な状態にあります。景気の先行きは不透明な状況にあり、設備投資の需要も大きくは改善せず、非常に厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループの受注高は39億54百万円(前年同四半期比2.5%増)となりましたが、売上高は立駐本体の新設納入や立駐のメンテナンスは堅調に推移したものの、コンベヤ設備の納入が前年同四半期より減少したこと等により、46億45百万円(前年同四半期比3.7%減)となりました。損益面につきましては、コスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しましたが、立駐本体工事でのコスト増加、コンベヤ設備についても売上高の減少により固定費の負担が増加したこと等により、営業損失は1億45百万円(前年同四半期営業損失14百万円)、経常損失は1億60百万円(前年同四半期経常損失24百万円)、四半期純損失は2億円(前年同四半期純損失61百万円)となりました。

#### セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

##### [コンベヤ関連]

コンベヤ関連では、受注高は18億49百万円(前年同四半期比47.6%増)となりましたが、売上高は国内製鉄所や資源関連向けコンベヤ設備、保守部品の納入があったものの、海外プラント向け設備の納入が前年同四半期に比べ減少したことから、売上高は17億82百万円(前年同四半期比29.4%減)、セグメント損失は41百万円(前年同四半期セグメント利益1億3百万円)となりました。

##### [立体駐車装置関連]

立体駐車装置関連では、受注高は21億4百万円(前年同四半期比19.2%減)となりましたが、売上高はタワー式本体や平面往復式設備の完成納入があり、安定的なメンテナンスは堅調に推移しました結果、売上高は28億63百万円(前年同四半期比24.5%増)、セグメント利益は53百万円(前年同四半期比34.6%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して15億12百万円減少の124億67百万円となりました。これは主に、コンベヤ大型案件の売掛債権の入金第3四半期以降になることにより現金及び預金が8億99百万円、立体駐車装置の完成基準案件の売上計上により仕掛品が3億25百万円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して11億23百万円減少の61億49百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が7億44百万円、前受金が4億81百万円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して3億89百万円減少の63億18百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上、配当金の支払等により利益剰余金が2億63百万円、その他有価証券評価差額金が11億3百万円減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内の経済環境は回復基調も見られるものの、その足取りは緩慢であり、先行きの不透明感による設備投資の低迷、円高長期化による国際競争力の低下等、厳しい環境が継続すると予想されますが、それらの要因による業績の変動は現時点では想定されないことから、平成24年5月15日発表の当期の業績予想に変更はありません。

1株当たりの期末の配当金につきましては、現時点においては景気や為替動向等経営環境の先行きが不透明であることから、未定とさせていただきます。今後の業績動向等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,267,602	4,368,416
受取手形及び売掛金	3,211,662	3,225,198
有価証券	310,489	276,849
仕掛品	1,387,858	1,062,013
原材料及び貯蔵品	367,413	365,202
その他	581,167	355,240
貸倒引当金	△14,235	△15,587
流動資産合計	11,111,959	9,637,332
固定資産		
有形固定資産	1,332,181	1,306,765
無形固定資産		
のれん	234,760	205,415
その他	95,934	117,197
無形固定資産合計	330,694	322,612
投資その他の資産		
投資有価証券	916,135	912,412
その他	383,911	383,053
貸倒引当金	△94,822	△94,962
投資その他の資産合計	1,205,225	1,200,503
固定資産合計	2,868,101	2,829,880
資産合計	13,980,060	12,467,213
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,591,177	1,846,503
短期借入金	658,260	916,580
未払法人税等	80,647	53,249
前受金	1,140,359	658,709
賞与引当金	134,701	143,194
完成工事補償引当金	79,644	97,493
工事損失引当金	183,800	198,400
その他	231,671	285,665
流動負債合計	5,100,261	4,199,795
固定負債		
長期借入金	931,740	745,120
退職給付引当金	590,880	626,025
その他	649,996	578,097
固定負債合計	2,172,617	1,949,242
負債合計	7,272,878	6,149,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,045	1,241,045
利益剰余金	1,385,014	1,121,788
自己株式	△187,475	△201,570
株主資本合計	6,289,616	6,012,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166,775	56,438
土地再評価差額金	74,159	74,159
その他の包括利益累計額合計	240,935	130,598
少数株主持分	176,629	175,281
純資産合計	6,707,181	6,318,174
負債純資産合計	13,980,060	12,467,213



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	4,824,440	4,645,697
売上原価	4,163,675	4,075,964
売上総利益	660,764	569,732
販売費及び一般管理費	675,454	714,804
営業損失(△)	△14,689	△145,072
営業外収益		
受取利息	757	1,070
受取配当金	17,130	13,311
有価証券売却益	2,680	4,777
受取保険金	6,232	2,980
その他	10,482	4,449
営業外収益合計	37,282	26,590
営業外費用		
支払利息	20,834	25,844
支払手数料	3,014	2,609
有価証券売却損	398	1,716
為替差損	7,643	11,408
貸倒引当金繰入額	12,000	—
その他	3,459	773
営業外費用合計	47,350	42,351
経常損失(△)	△24,757	△160,833
特別損失		
固定資産処分損	96	—
施設利用権評価損	—	4,150
特別損失合計	96	4,150
税金等調整前四半期純損失(△)	△24,854	△164,983
法人税等	34,119	33,639
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△58,973	△198,623
少数株主利益	2,156	2,151
四半期純損失(△)	△61,130	△200,775

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△58,973	△198,623
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△135,122	△110,336
その他の包括利益合計	△135,122	△110,336
四半期包括利益	△194,095	△308,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△196,252	△311,111
少数株主に係る四半期包括利益	2,156	2,151

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△24,854	△164,983
減価償却費	37,650	41,866
のれん償却額	29,345	29,345
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10,349	1,492
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△29,895	17,849
工事損失引当金の増減額(△は減少)	50,200	14,600
賞与引当金の増減額(△は減少)	251	8,492
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,484	35,145
有価証券売却損益(△は益)	△2,281	△3,061
投資有価証券評価損益(△は益)	3,370	—
受取利息及び受取配当金	△17,887	△14,382
支払利息	20,834	25,844
為替差損益(△は益)	785	10,948
売上債権の増減額(△は増加)	946,762	△12,786
たな卸資産の増減額(△は増加)	△685,920	328,057
仕入債務の増減額(△は減少)	483,082	△744,673
前受金の増減額(△は減少)	545,677	△481,649
未払消費税等の増減額(△は減少)	△117,351	71,269
その他	55,287	215,818
小計	1,307,890	△620,809
利息及び配当金の受取額	17,864	14,357
利息の支払額	△21,111	△25,533
法人税等の支払額	△140,084	△75,150
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,164,558	△707,135
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,003	△52,001
定期預金の払戻による収入	18,000	48,000
有形固定資産の取得による支出	△3,959	△9
無形固定資産の取得による支出	△18,707	△11,470
投資有価証券の取得による支出	△220,408	△440,477
投資有価証券の売却による収入	166,976	274,828
貸付けによる支出	△6,797	△3,181
貸付金の回収による収入	2,190	4,321
その他	9,158	△10,049
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,550	△190,039

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,800,000	2,200,000
短期借入金の返済による支出	△1,650,000	△1,950,000
長期借入金の返済による支出	△90,000	△178,300
自己株式の取得による支出	△143	△14,095
自己株式の売却による収入	61	—
配当金の支払額	△61,477	△61,291
少数株主への配当金の支払額	△3,500	△3,500
リース債務の返済による支出	△12,460	△21,517
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,519	△28,704
現金及び現金同等物に係る換算差額	△785	△10,948
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,062,703	△936,827
現金及び現金同等物の期首残高	3,579,967	5,482,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,642,670	4,545,559

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

## (5) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,524,018	2,300,421	4,824,440	—	4,824,440	—	4,824,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	411,014	—	411,014	—	411,014	△411,014	—
計	2,935,033	2,300,421	5,235,455	—	5,235,455	△411,014	4,824,440
セグメント利益又は損失(△)	103,346	39,753	143,100	—	143,100	△157,790	△14,689

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失の調整額△157,790千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,782,493	2,863,203	4,645,697	—	4,645,697	—	4,645,697
セグメント間の内部売上高 又は振替高	388,557	—	388,557	—	388,557	△388,557	—
計	2,171,050	2,863,203	5,034,254	—	5,034,254	△388,557	4,645,697
セグメント利益又は損失(△)	△41,879	53,517	11,638	—	11,638	△156,710	△145,072

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益の調整額△156,710千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2 報告セグメントの変更等に関する事項

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによる、セグメント利益に与える影響はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

## 4. 補足情報

## 販売及び受注の状況

## (1) 販売実績

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	1,782,493	△29.4
立体駐車装置関連	2,863,203	24.5
合計	4,645,697	△3.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	1,849,901	47.6	3,823,094	17.0
立体駐車装置関連	2,104,282	△19.2	4,087,945	△39.2
合計	3,954,184	2.5	7,911,040	△20.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(訂正後)



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社 上場取引所 東・大  
 コード番号 6375 URL <http://www.conveyor.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西尾 佳純  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)石田 稔夫 TEL072—872—2151  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,240	△4.5	△156	—	△160	—	△200	—
24年3月期第2四半期	4,438	△23.3	△25	—	△12	—	△49	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △308百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △182百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第2四半期	円 銭 △3 22	円 銭 —
24年3月期第2四半期	円 銭 △0 78	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
25年3月期第2四半期	百万円 11,980	百万円 6,318	% 51.3	円 銭 98 68
24年3月期	百万円 13,428	百万円 6,707	% 48.6	円 銭 104 57

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 6,142百万円 24年3月期 6,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 0 00	円 銭 0 00	円 銭 0 00	円 銭 1 00	円 銭 1 00
25年3月期	円 銭 0 00	円 銭 0 00			
25年3月期(予想)			円 銭 0 00	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の期末配当につきましては、現時点においては未定です。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△3.1	100	△64.2	100	△67.8	20	△77.3	0 32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	64,741,955株	24年3月期	64,741,955株
25年3月期2Q	2,492,744株	24年3月期	2,291,438株
25年3月期2Q	62,421,492株	24年3月期2Q	62,753,480株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。



## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
4. 補足情報 .....	11
販売及び受注の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要があるものの、海外経済の減速、為替相場での円高の長期化等により足踏み状態となっております。欧州の債務問題や日中関係悪化への懸念等により、全体的に不安定な状態にあります。景気の先行きは不透明な状況にあり、設備投資の需要も大きくは改善せず、非常に厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループの受注高は35億61百万円(前年同四半期比5.7%増)となりましたが、売上高は立駐本体の新設納入や立駐のメンテナンスは堅調に推移したものの、コンベヤ設備の納入が前年同四半期より減少したこと等により、42億40百万円(前年同四半期比4.5%減)となりました。損益面につきましては、コスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しましたが、立駐本体工事でのコスト増加、コンベヤ設備についても売上高の減少により固定費の負担が増加したこと等により、営業損失は1億56百万円(前年同四半期営業損失25百万円)、経常損失は1億60百万円(前年同四半期経常損失12百万円)、四半期純損失は2億円(前年同四半期純損失49百万円)となりました。

#### セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

##### 〔コンベヤ関連〕

コンベヤ関連では、受注高は14億56百万円(前年同四半期比90.2%増)となりましたが、売上高は国内製鉄所や資源関連向けコンベヤ設備、保守部品の納入があったものの、海外プラント向け設備の納入が前年同四半期に比べ減少したことから、売上高は13億77百万円(前年同四半期比35.6%減)、セグメント損失は53百万円(前年同四半期セグメント利益92百万円)となりました。

##### 〔立体駐車装置関連〕

立体駐車装置関連では、受注高は21億4百万円(前年同四半期比19.2%減)となりましたが、売上高はタワー式本体や平面往復式設備の完成納入があり、安定的なメンテナンスは堅調に推移しました結果、売上高は28億63百万円(前年同四半期比24.5%増)、セグメント利益は53百万円(前年同四半期比34.6%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して14億47百万円減少の119億80百万円となりました。これは主に、コンベヤ大型案件の売掛債権の入金が第3四半期以降になることにより現金及び預金が8億99百万円、立体駐車装置の完成基準案件の売上計上により仕掛品が2億90百万円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して10億58百万円減少の56億62百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が6億35百万円、前受金が4億49百万円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して3億89百万円減少の63億18百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上、配当金の支払等により利益剰余金が2億63百万円、その他有価証券評価差額金が1億10百万円減少したことによるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内の経済環境は回復基調も見られるものの、その足取りは緩慢であり、先行きの不透明感による設備投資の低迷、円高長期化による国際競争力の低下等、厳しい環境が継続すると予想されますが、それらの要因による業績の変動は現時点では想定されないことから、平成24年5月15日発表の当期の業績予想に変更はありません。

1株当たりの期末の配当金につきましては、現時点においては景気や為替動向等経営環境の先行きが不透明であることから、未定とさせていただきます。今後の業績動向等を勘案し、配当予想額の開示が可能となり次第、速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

### (4) 追加情報

(不正取引及び不適切な会計処理について)

当社において、不正取引の疑いが生じたことから、社内調査委員会を設置し調査を進めて参りました。

その結果、過去に行われた取引の一部に関して不正取引及び不適切な会計処理が行われておりました。

(訂正報告書の提出について)

当社の不適切な会計処理について、当社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき過去に提出いたしました四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,267,602	4,368,416
受取手形及び売掛金	<u>2,930,682</u>	<u>3,074,733</u>
有価証券	310,489	276,849
仕掛品	<u>817,918</u>	<u>527,653</u>
原材料及び貯蔵品	367,413	365,202
その他	<u>880,302</u>	<u>553,547</u>
貸倒引当金	<u>△14,235</u>	<u>△15,587</u>
流動資産合計	<u>10,560,173</u>	<u>9,150,814</u>
固定資産		
有形固定資産	1,332,181	1,306,765
無形固定資産		
のれん	234,760	205,415
その他	95,934	117,197
無形固定資産合計	<u>330,694</u>	<u>322,612</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	916,135	912,412
その他	383,911	383,053
貸倒引当金	<u>△94,822</u>	<u>△94,962</u>
投資その他の資産合計	<u>1,205,225</u>	<u>1,200,503</u>
固定資産合計	<u>2,868,101</u>	<u>2,829,880</u>
資産合計	<u>13,428,274</u>	<u>11,980,695</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	<u>2,197,007</u>	<u>1,561,292</u>
短期借入金	658,260	916,580
未払法人税等	80,647	53,249
前受金	<u>690,802</u>	<u>240,862</u>
賞与引当金	134,701	143,194
完成工事補償引当金	79,644	97,493
工事損失引当金	183,800	198,400
その他	<u>523,613</u>	<u>502,206</u>
流動負債合計	<u>4,548,476</u>	<u>3,713,277</u>
固定負債		
長期借入金	931,740	745,120
退職給付引当金	590,880	626,025
その他	649,996	578,097
固定負債合計	<u>2,172,617</u>	<u>1,949,242</u>
負債合計	<u>6,721,093</u>	<u>5,662,520</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,045	1,241,045
利益剰余金	1,385,014	1,121,788
自己株式	△187,475	△201,570
株主資本合計	6,289,616	6,012,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166,775	56,438
土地再評価差額金	74,159	74,159
その他の包括利益累計額合計	240,935	130,598
少数株主持分	176,629	175,281
純資産合計	6,707,181	6,318,174
負債純資産合計	13,428,274	11,980,695

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	4,438,440	4,240,237
売上原価	3,788,485	3,681,754
売上総利益	649,954	558,482
販売費及び一般管理費	675,454	714,804
営業損失(△)	△25,499	△156,322
営業外収益		
受取利息	757	1,070
受取配当金	17,130	13,311
有価証券売却益	2,680	4,777
受取保険金	6,232	2,980
受取事務手数料	10,810	11,250
その他	10,482	4,449
営業外収益合計	48,092	37,840
営業外費用		
支払利息	20,834	25,844
支払手数料	3,014	2,609
有価証券売却損	398	1,716
為替差損	7,643	11,408
貸倒引当金繰入額	—	—
その他	3,459	773
営業外費用合計	35,350	42,351
経常損失(△)	△12,757	△160,833
特別損失		
固定資産処分損	96	—
施設利用権評価損	—	4,150
特別損失合計	96	4,150
税金等調整前四半期純損失(△)	△12,854	△164,983
法人税等	34,119	33,639
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△46,973	△198,623
少数株主利益	2,156	2,151
四半期純損失(△)	△49,130	△200,775

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△46,973	△198,623
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△135,122	△110,336
その他の包括利益合計	△135,122	△110,336
四半期包括利益	△182,095	△308,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△184,252	△311,111
少数株主に係る四半期包括利益	2,156	2,151

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△12,854	△164,983
減価償却費	37,650	41,866
のれん償却額	29,345	29,345
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,650	1,492
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△29,895	17,849
工事損失引当金の増減額(△は減少)	50,200	14,600
賞与引当金の増減額(△は減少)	251	8,492
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,484	35,145
有価証券売却損益(△は益)	△2,281	△3,061
投資有価証券評価損益(△は益)	3,370	—
受取利息及び受取配当金	△17,887	△14,382
支払利息	20,834	25,844
為替差損益(△は益)	785	10,948
売上債権の増減額(△は増加)	957,367	△114,216
たな卸資産の増減額(△は増加)	△608,400	292,477
仕入債務の増減額(△は減少)	341,510	△664,065
前受金の増減額(△は減少)	589,935	△449,939
未払消費税等の増減額(△は減少)	△117,351	71,269
その他	64,476	240,510
小計	1,307,890	△620,809
利息及び配当金の受取額	17,864	14,357
利息の支払額	△21,111	△25,533
法人税等の支払額	△140,084	△75,150
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,164,558	△707,135
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,003	△52,001
定期預金の払戻による収入	18,000	48,000
有形固定資産の取得による支出	△3,959	△9
無形固定資産の取得による支出	△18,707	△11,470
投資有価証券の取得による支出	△220,408	△440,477
投資有価証券の売却による収入	166,976	274,828
貸付けによる支出	△6,797	△3,181
貸付金の回収による収入	2,190	4,321
その他	9,158	△10,049
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,550	△190,039



(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,800,000	2,200,000
短期借入金の返済による支出	△1,650,000	△1,950,000
長期借入金の返済による支出	△90,000	△178,300
自己株式の取得による支出	△143	△14,095
自己株式の売却による収入	61	—
配当金の支払額	△61,477	△61,291
少数株主への配当金の支払額	△3,500	△3,500
リース債務の返済による支出	△12,460	△21,517
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,519	△28,704
現金及び現金同等物に係る換算差額	△785	△10,948
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,062,703	△936,827
現金及び現金同等物の期首残高	3,579,967	5,482,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,642,670	4,545,559

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

## (5) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,138,018	2,300,421	4,438,440	—	4,438,440	—	4,438,440
セグメント間の内部売上高 又は振替高	411,014	—	411,014	—	411,014	△411,014	—
計	2,549,033	2,300,421	4,849,455	—	4,849,455	△411,014	4,438,440
セグメント利益又は損失(△)	92,536	39,753	132,290	—	132,290	△157,790	△25,499

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失の調整額△157,790千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,377,033	2,863,203	4,240,237	—	4,240,237	—	4,240,237
セグメント間の内部売上高 又は振替高	388,557	—	388,557	—	388,557	△388,557	—
計	1,765,590	2,863,203	4,628,794	—	4,628,794	△388,557	4,240,237
セグメント利益又は損失(△)	△53,129	53,517	388	—	388	△156,710	△156,322

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益の調整額△156,710千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2 報告セグメントの変更等に関する事項

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによる、セグメント利益に与える影響はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

## 4. 補足情報

## 販売及び受注の状況

## (1) 販売実績

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	1,377,033	△35.6
立体駐車装置関連	2,863,203	24.5
合計	4,240,237	△4.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	1,456,976	90.2	3,098,569	15.0
立体駐車装置関連	2,104,282	△19.2	4,087,945	△39.2
合計	3,561,259	5.7	7,186,515	△23.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。